

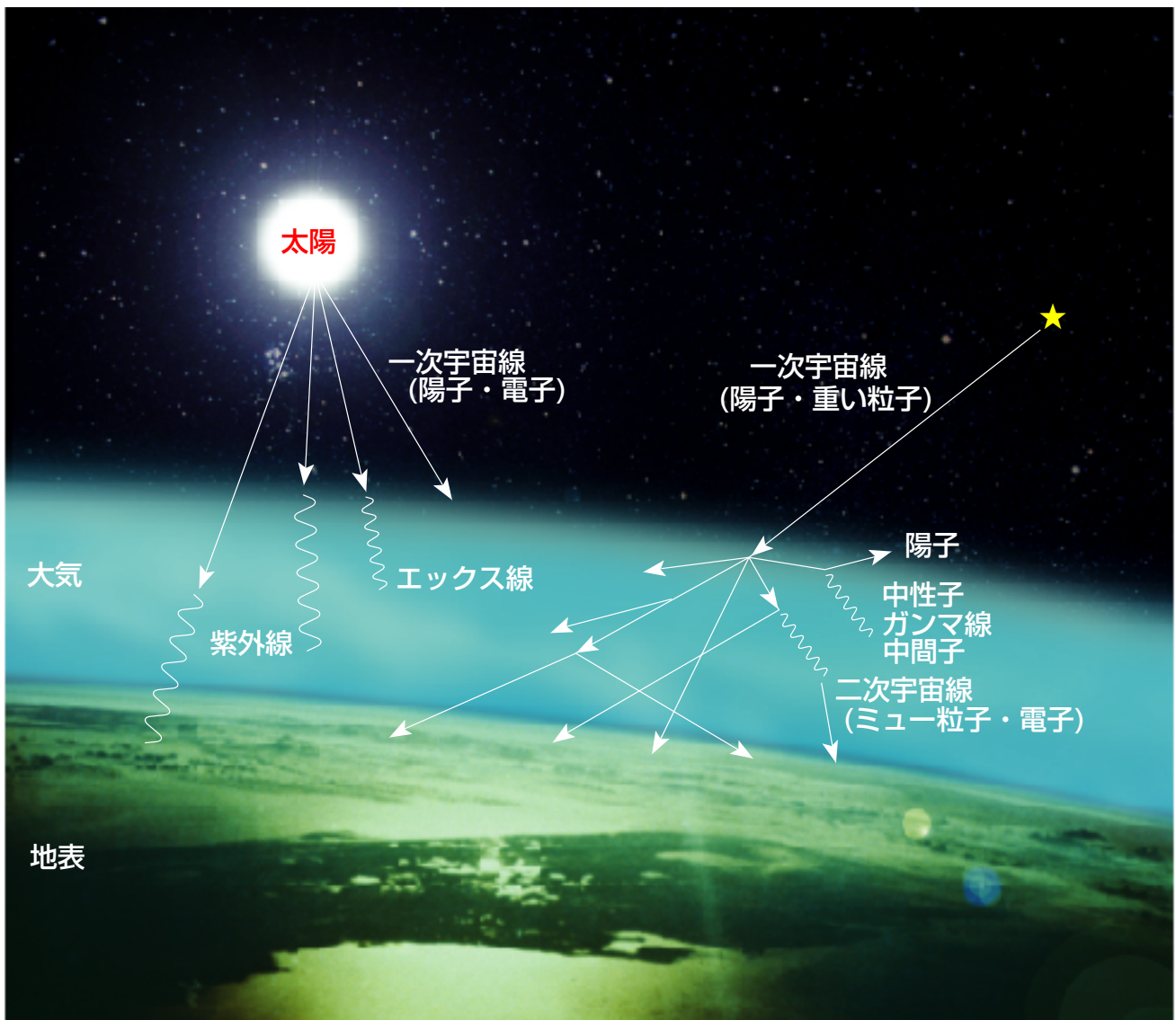
自然の放射線とは

自然の放射線には、空からの放射線と地面からの放射線があります。



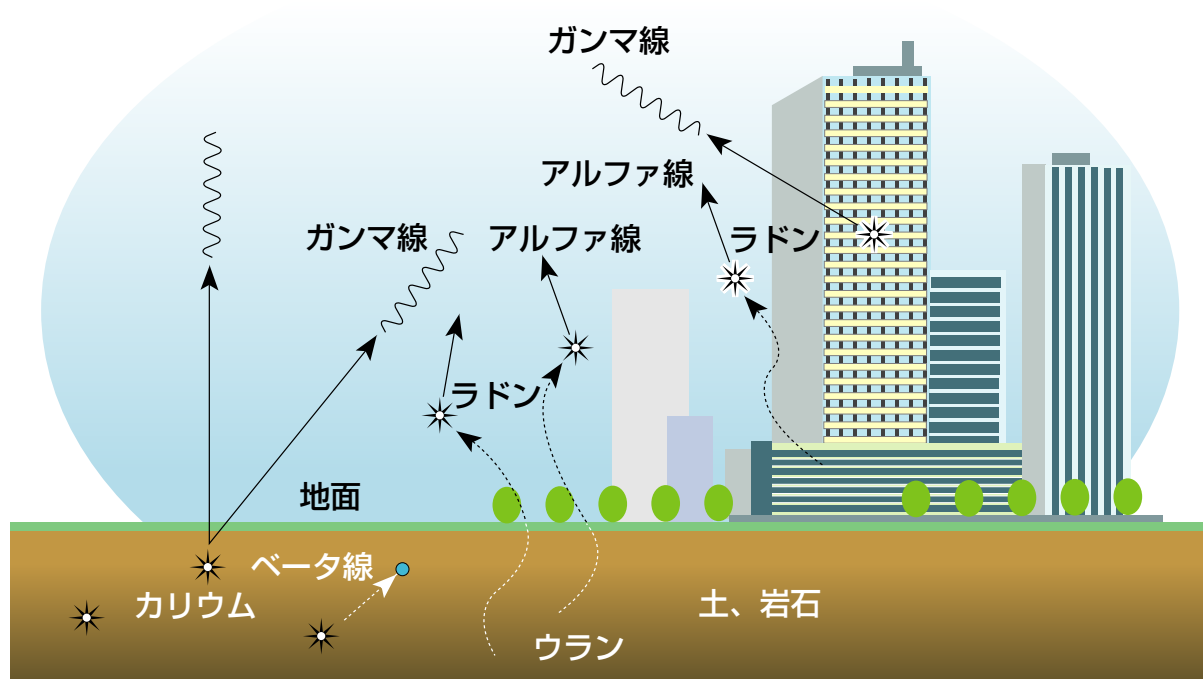
(1) 空からの放射線 —宇宙線—

太陽からは、エックス線などの光の放射線と、陽子や電子などの粒子の放射線が出ています。太陽よりも大きい星が爆発すると、陽子や重い粒子が飛び散ります。これらの粒子が地球の大気に当たり、別の粒子を次々に作りながらシャワー状に地表に降りそそいでいます。これが宇宙線です。



(2) 地面からの放射線

土や岩石には、ウランやカリウムなどが含まれています。これらから、アルファ線、ベータ線とガンマ線がでてきます。



(3) 地面からのアルファ線

土や岩石に含まれるウランからラドンというガスが空気中に出てきて、アルファ線を出します。

(4) 建物からの放射線

コンクリートや土壁も、岩石や土からできているため、アルファ線やガンマ線を出しています。

(5) 食べ物からのベータ線

食べ物や私たちの体の中にあるカリウムから、ベータ線が出ています。



環境研サイエンスノート
No.4

平成13年度 作成・印刷

財団法人 環境科学技術研究所

〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字家ノ前1番7
TEL 0175-71-1200 (代表) FAX 0175-72-3690

このパンフレットは、文部科学省の委託により、
財団法人環境科学技術研究所が作成したものです。